

A

鈴木静村書

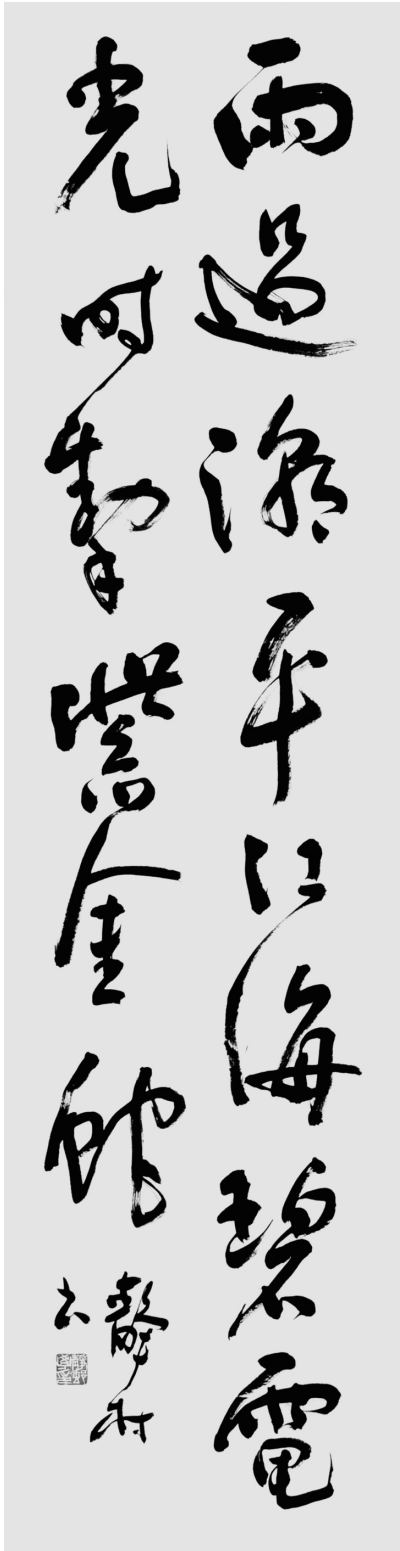
雨過潮平江海碧 電光時掣紫金蛇 (蘇東坡)
 雨過き潮平らかにして江海碧なり、電光時に掣す紫光の蛇



B

概観

「力」がつく臨書とは「背臨」に挑戦すること。一字一字が原帖の文字に似せて書いたからといって力充分とは言えない。臨書の力は背臨からとは、古来からの忠言。条幅の学書も同様、手本を見て形・筆意ソックリに書けた段階で一転、手本を離れ思い切って一気呵成に書いてみる。その上で「自己批評」を繰り返す。この面倒臭い挑戦こそ飛躍の基点。



主な文字について

雨 一、二、三画タップリ感。過 之繞がポイント。潮平 A連続線ゆらぎ失敗。スッキリと。潮江海 三水偏工夫を。碧電 墨継ぎ。躍動
 的に。光 B起筆に突きを。時 草体で小、B「掣」への連続線に弛み拙い。紫 墨継ぎ。金 Bタテ画の突出、古典の行書に多い。蛇
 A前字から意連の筆意、左上に表出。B「虫」偏に多い形。
 訳：雨は去り海は穏やかで、江海はみどり一色。ときに稲妻が赤銅色の蛇をおどらせる。

予告 (五月二十二日締切)

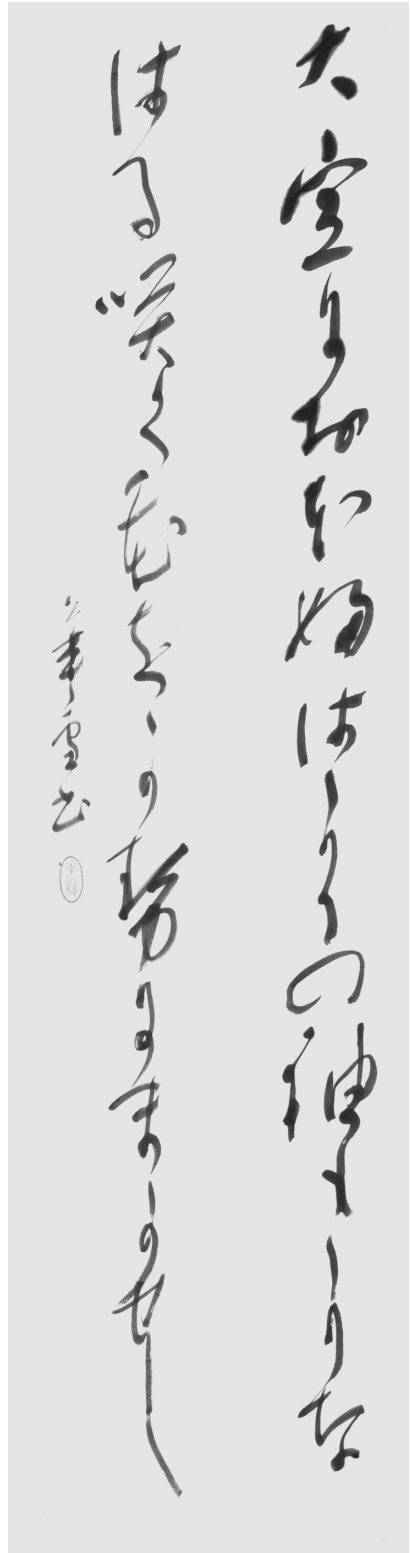
武夷山上有仙靈 山下寒流曲曲清 (朱熹)

- ◆注意 ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条漢を○で囲み(1)と記入する。)
- ・二枚目からの出品 (バーコード券の条漢を○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料500円)

A

平岡華雪先生書

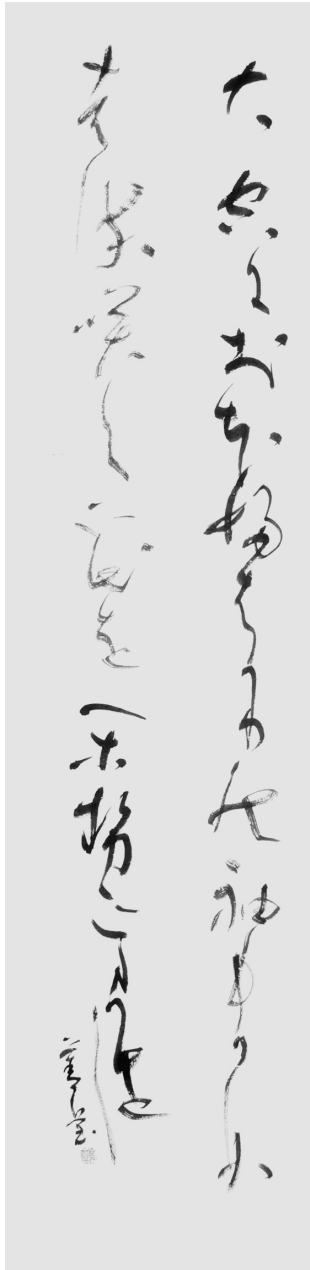
大空におほふ許の袖も哉春咲く花を風にまかせし(後撰和歌集 よみ人しらす)
大空におほふ許の袖も可なり花を可勢尔まかせし



B

北島菁丘先生書

大空にお本婦者可利能袖も可那者流咲く花を閑勢二万可せし



学 び 方

半切和歌一首の一般的な書き方は、二行書きが通例ですが、字の大小・線の太細・墨の潤濁等の変化はどの場合でも必要とされます。基本的には潤筆による書き出しは放ち書きにし、渴筆による長い連綿は叙情を醸して作品効果を表出します。最初の書き出しから墨を入れ過ぎずに徐々に圧をかけて振幅をはかり、大字の場合は漢字を入れて字数を少なくする事でスッキリとした壁面効果が出ます。二行目の潤濁の割合は六対四位が適当ですが字づらによります。潤濁が半々になると作品が二分する恐れになります。放ち書きの場合には意連に注意して繋がりを強める事が大切です。花を覆うほどの袖があったらとの歌意から大らかにと努めました。

後撰和歌集は古今集と並び、延喜・天曆の治と稱され醍醐・村上両帝の在位期間が長く安定した時代で、村上天皇宣下の勅撰和歌集と言われる。太政大臣忠平の没後、村上天皇と忠平一家の接点として位置するこの歌集は、権力貴族と宮廷女房の日常生活における「藝(け)の歌」を特徴とし、高い芸術性と社会性を与えている。

予告 (五月二十二日締切)

春すぎて夏きにけらししるたへの衣ほすてふ天の香具山(新古今和歌集)

- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点(バーコード券の条かを○で囲み(1)と記入する。)
- ・二枚目からの出品(バーコード券の条かを○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料500円)

平岡華雪先生書

至理無言



訳：理の絶対境に至っては是非の言をいれる余地なし。

▼注意……はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。

- ① 漢字部
- ② 支部名または都道府県名
- ③ 氏名または雅号
- ④ 新

会員は無料、会員外出品料は四〇〇円。

竹筆順注意

海く

〇 〇 書目

期待！

効果的表出を

に相違、各人の

のとり方で各作

きま、左辺の余白

〇 活款は之々の大

留意点

〇 田之字は配字の

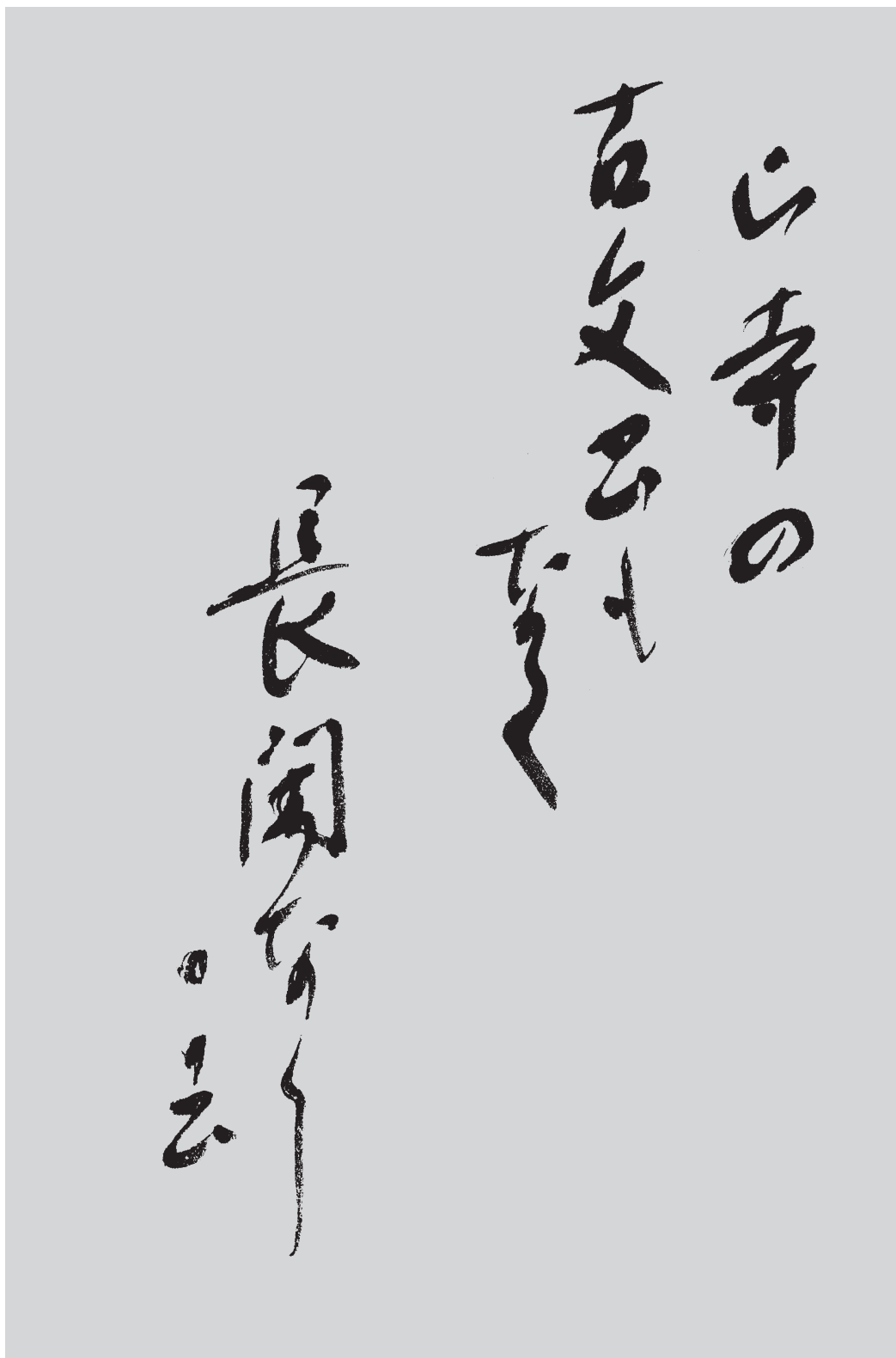
おすのしい、特に

天地は凡を揃え

る。

平岡華雪先生書

山寺の古文書もなく長閑なり(虚子)



▼注意……はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。

- ① かな部
- ② 支部名または都道府県名
- ③ 氏名または雅号
- ④ 新

会員は無料、会員外出品料は四〇〇円。

長閑感の表出をー

漢字七文字、かな六文字。

連続ニテ所、いし虚子の
句。変律的ななしの、漢字かな
まのり書。筆まゝも明解な現代書もある。

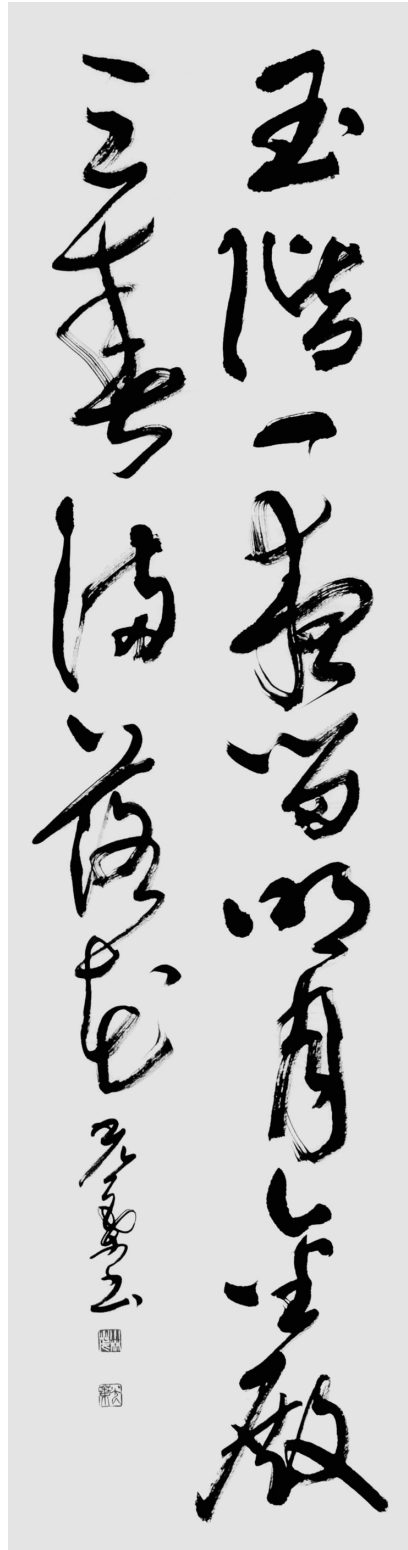
放り書きが多いが、意連に心かけて流氷をスルスルに。「なく」の空やせの堅くなが、
下五（墨に継が）「なりしをスツキリと収めたい。そして「落款」で締めるとー。

長閑感の表出をー

長閑感の表出をー

小林 光葉 先生 書

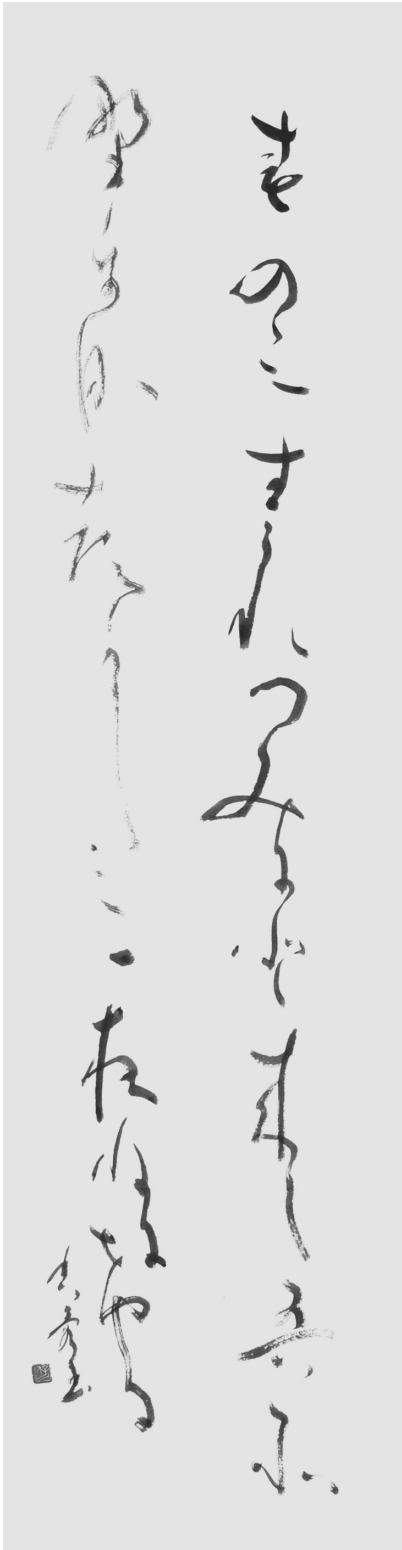
玉階一夜留明月 金殿三春滿落花 (李白)
 玉階一夜明月を留め、金殿三春落花滿つ。



訳：美しい玉のきざしには一夜明月の影が残っているが、美しい御殿の中には三春の形見として落花が一杯である。

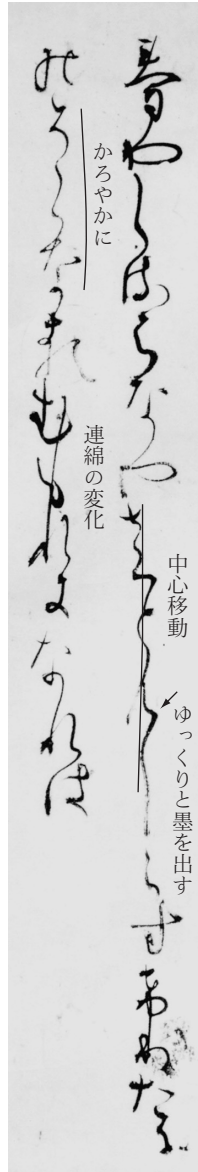
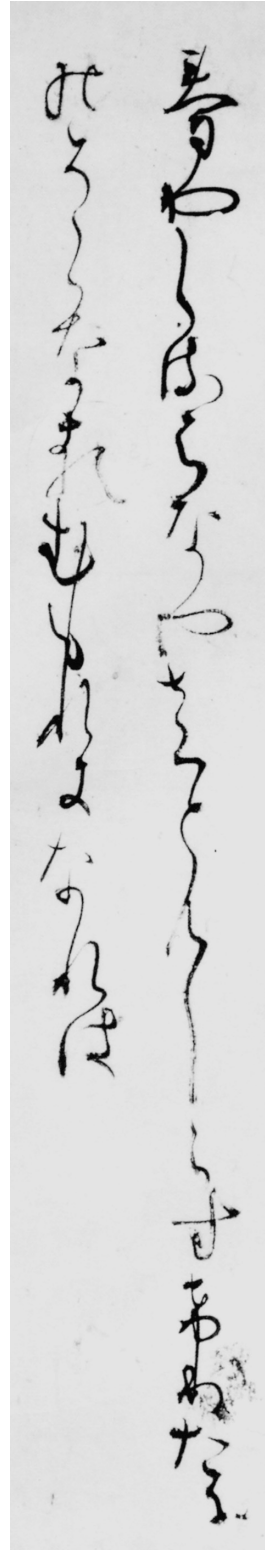
川上 香蓉 先生 書

春の野に董摘みにと来し吾ぞ野をなつかしみ一夜寝にける (万葉集 山部赤人)
 春の、二す三れつみ尔登来し吾所野乎那都可し三二夜ね尔希る



- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点（バーコード券の条随を○で囲み（1）と記入する。）
 - ・二枚目からの出品（バーコード券の条随を○で囲み（ ）に何枚目か数字を記入する。出品料500円）

石原春香先生担当 和泉式部統集切 伝 藤原行成（日本書学大系・法書篇） ※条幅臨書部は出品料無料です。



はる
春やくるはなやさくともし
ずけりたにのそこなるむもれ
きなれば
春やく流者なやさくと无し
す希利た爾能曾こな類むもれ
支なれば

△学び方▽

「春や」鋒先をえぐるように「な」から「や」への連綿は筆をつりあげ細くてきびしい線です。「ともしらす」「ん」の二画はかすれています。二画から「し」の $\frac{1}{2}$ くらいまで筆圧の変化で墨を出す。「類」の一画目も同じです。一字の中の筆の変化を何故この表現が出るかを幾度も書いてみて覚えて下さい。「むもれき」の連綿線による直線的な妙味。四文字連続で幾度も書いてみて下さい。

△概観▽

和泉式部は平安時代の女性の憧れの的で、生涯において、みずからの欲望と知性に託して、自由奔放に生きた歌人である。
和泉式部統集切は永承年間（一〇四六～一〇五三）に筆者を藤原行成と伝えられている。書風が二手に分類できることから和泉式部正集切、和泉式部統集切と呼ばれるが現存する四十葉ほどの切の大半が統集に含まれる歌からなっていることから前者を

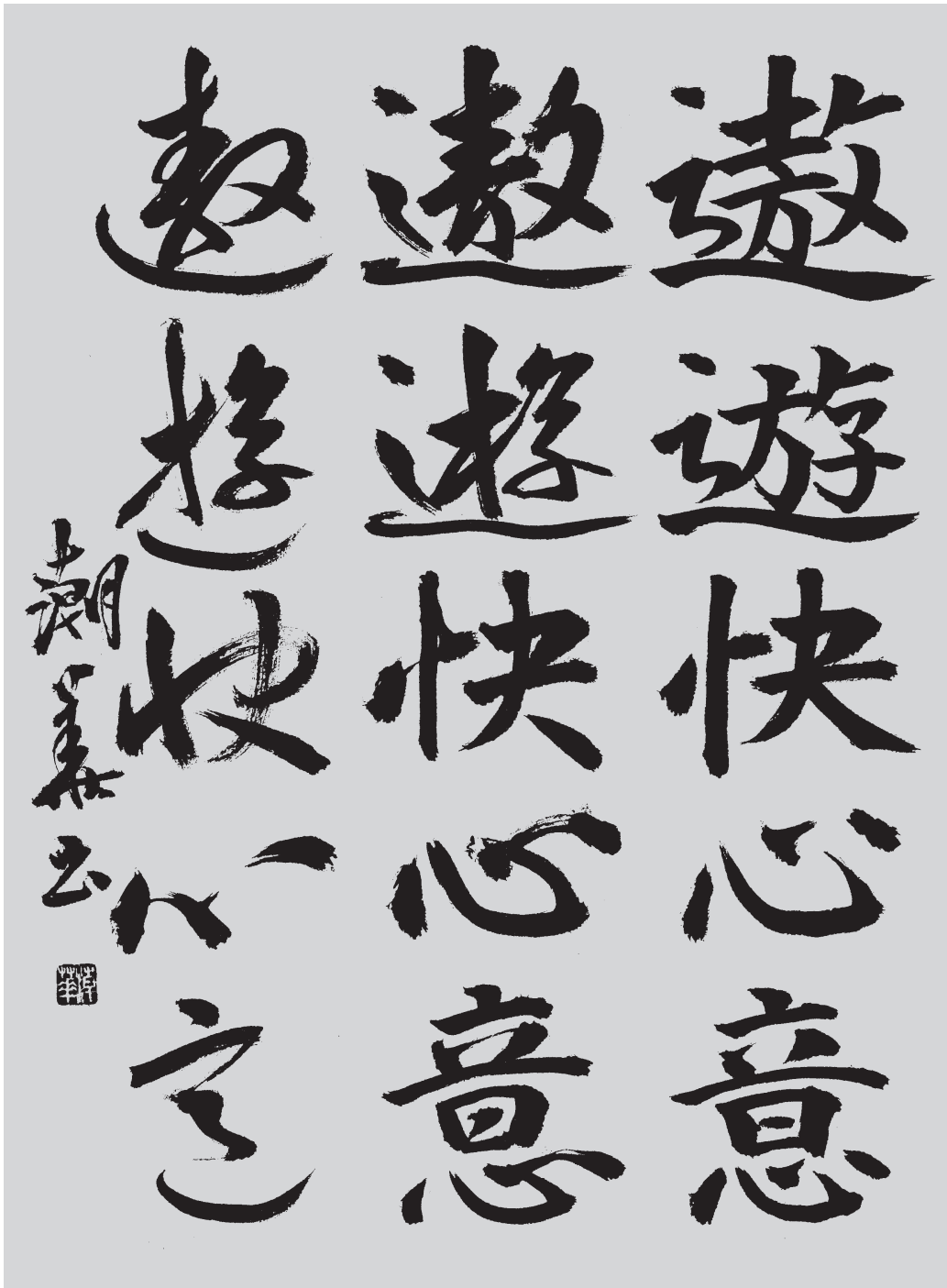
「和泉式部統集上巻切（甲類）」後者を「和泉式部下巻切（乙類）」と久曾神昇氏が指摘するも桑田笹舟先生が乙類の中に二種類の書風が存在すると指摘。よって和泉式部統集切の甲・乙・丙の三類があるとされている。

六回に渡り甲類を勉強してみます。古筆の勉強はその古筆が自分のものになるまで同じものをすることをおすすめします。

◆注意 ・条幅臨書部の出品はバーコード券右空欄に条臨と記入する。

水
貝
潮
華
先
生
書

遨遊快心意（魏文帝）
遨遊心意を快くす。

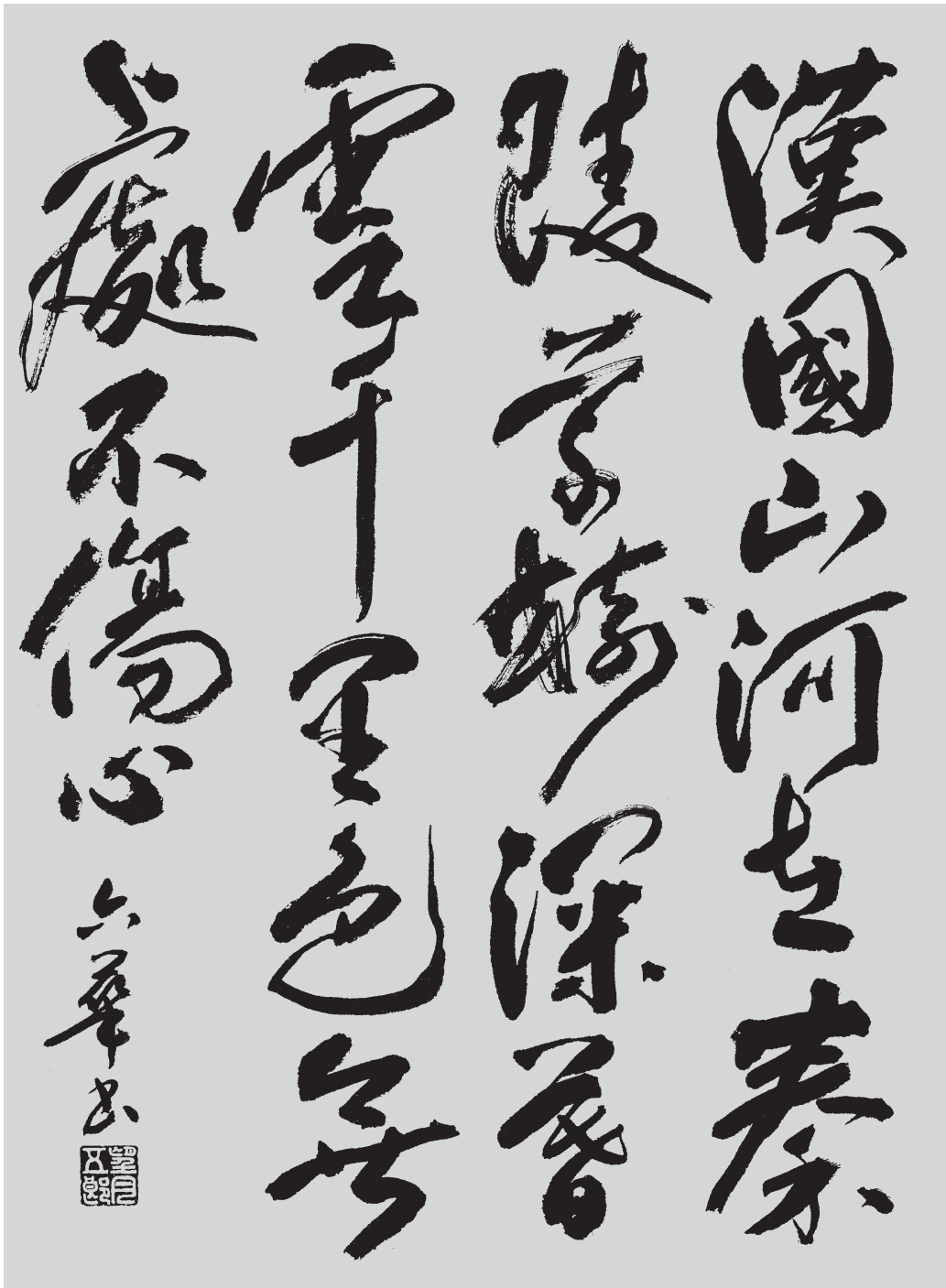


訳：楽しみ遊んで心を愉快にする。

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は400円。

望月六華先生書

漢國山河在 秦陵草樹深 暮雲千里色 無處不傷心（荆叔 題慈恩寺塔）
漢國山河在り 秦陵草樹深し 暮雲千里の色 処として心を傷ましめざるは無し

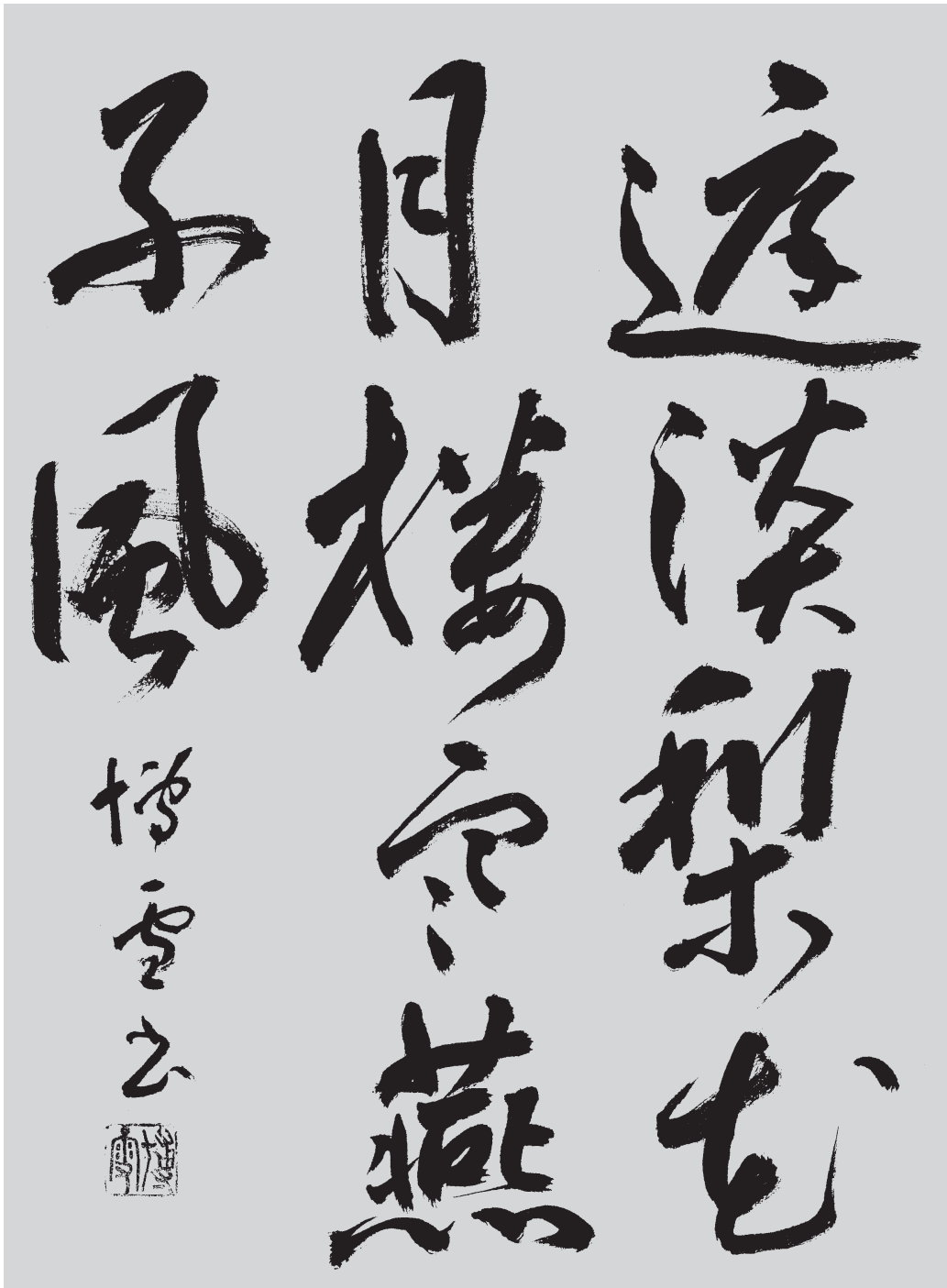


訳：慈恩寺より見はるかす千里の間、ただものわびしい暮雲の色のみで、いずこも心を傷ましめる。

◆随意部参考として出品してください。

本 田 博 雪 先 生 書

庭淡梨花月 樓寒燕子風（王琢）
庭は淡なり梨花の月、楼は寒し燕子の風。

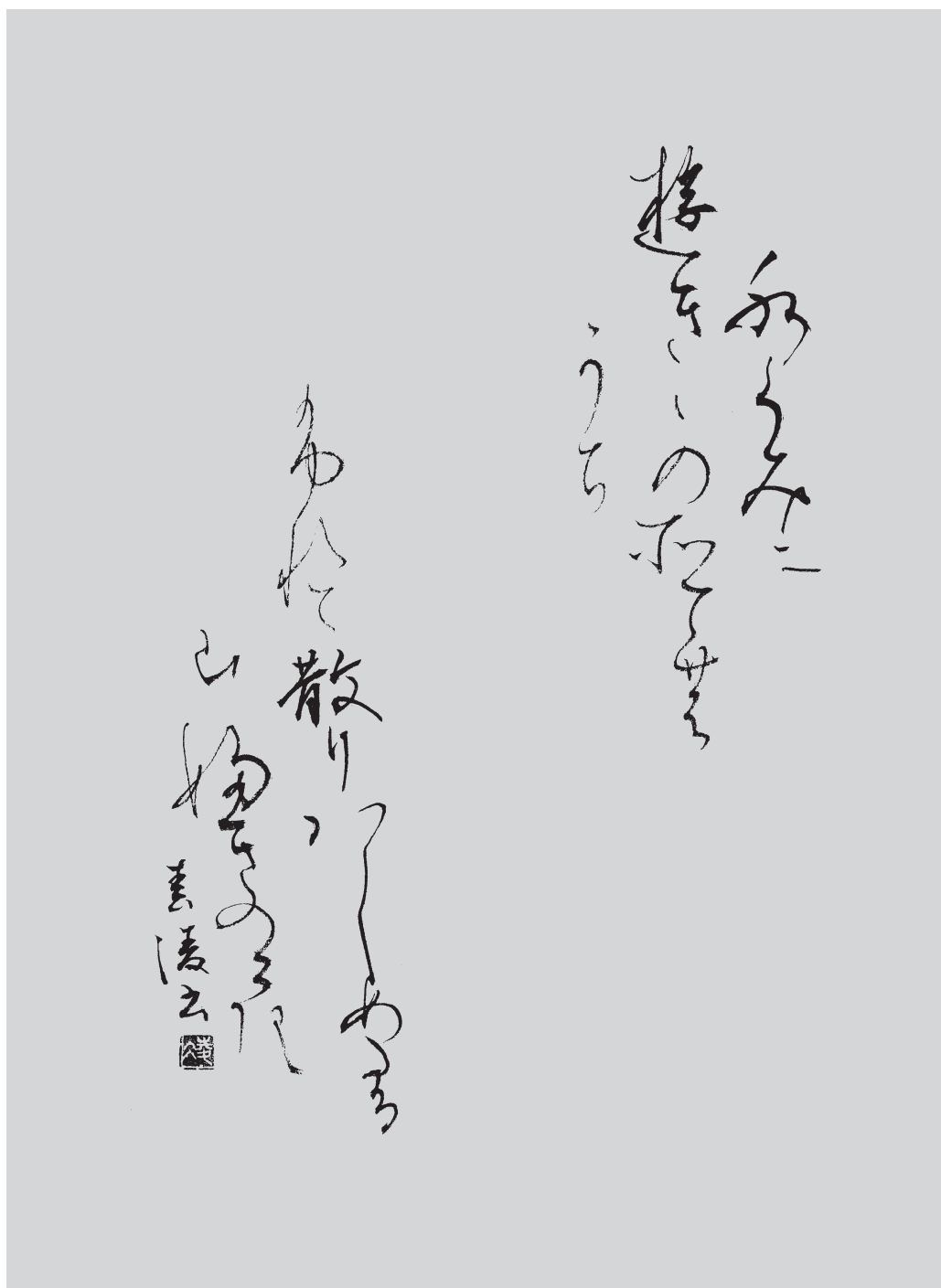


訳：庭には雪のごとき梨花をてらす月かけが淡く、楼には吹く風すずしく燕が飛びかっている。

添削又は手本希望者は本会規定により、本田博雪先生（〒235-0024 横浜市磯子区森が丘2-16-18）に直接お申し込みください。

武井春凌先生書

水汲みに往來の袖の打ち触れて散りはじめたる山吹の花（正岡子規）
水久みに遊ぎの所て農うち布れて散り八しめ多る山婦きの花



添削又は手本希望者は本会規定により、武井春凌先生（〒370-3103 高崎市箕郷町下芝385-6）に直接お申し込みください。

喜多波竹先生書

課題 2 (初段階以下)

課題 1 (初段階以上)

小学校の新生たちそれぞれ
の幼い希望に、優しくふくらもう
とくくうランドセルの風情。

菱の葉が急に艶を失ない、深泥
の底が浮きあがるように思えた。菱の下
には、茶褐色の毛根がたれ、それに
背をすらせて、鯉が泳ぐ。
の下には、茶褐色の毛根がたれ、
それに背をすらせて、鯉が泳ぐ。

課題 1 (初段階以上)

菱の葉が急に艶を失ない、深泥の底が浮きあがるように思えた。菱の下には、茶褐色の毛根がたれ、それに背をすらせて、鯉が泳ぐ。

〔山門至福〕水上 勉

◆注意

- (1) 自分の段級に合った課題を選択。ペンまたはボールペン(黒色)を使用のこと。青インクは不可。
- (2) 段級欄は本人が記入(色は黒)はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に、次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。①硬筆部②支部名または都道府県名③氏名または雅号④新
- (3) 会員は無料・会員外は四〇〇円
- (4) 添削希望者は直接担当の先生にお申込下さい。(返信用封筒に自分の住所・氏名を記入し、切手を貼って同封のこと)。
- (5) 課題 1 六〇〇円
- (6) 課題 2 三〇〇円

課題 1 喜多波竹先生

課題 2 〒二四〇一〇〇六一

横浜市保土ヶ谷区岡沢町

二一九ノ三

課題 2 (初段階以下)

小学校の新生たちそれぞれの幼い希望に、優しくふくらもうとしているランドセルの風情。

〔花の躁鬱〕清水卓行